

第46回東北農業経済学会山形大会のご案内

東北農業経済学会第46回大会のご案内をいたします。今回の大会は、鶴岡市において開催されることになりました。日程と主な内容は以下の通りですが、充実した大会になるよう会員の皆さんの積極的なご参加を期待します。

日 時	2010年8月26日(木)	編集委員会、学会賞選考委員会、役員会
	8月27日(金)	大会シンポジウム、総会、懇親会
	8月28日(土)	個別報告
大会シンポジウムテーマ	農商工連携・6次産業化の成果と課題(仮題)	
会 場	マリカ市民ホール 鶴岡市末広町5-22-201(鶴岡駅前)	
	山形大学農学部 鶴岡市若葉町1-23(鶴岡駅から徒歩15分)	
大会実行委員会		
(委員長)	大川健嗣	Tel: 023-687-8567 E-mail: t_okawa@t-bunkyo.jp
(事務局長)	小沢互	Tel: 0235-28-2944 E-mail: wo1995@tr.yamagata-u.ac.jp

[東北農業経済学会 第46回大会のプログラム]

◆第1日目 2010年8月27日(金) シンポジウム・総会 9:15~17:00
会 場: マリカ市民ホール

受 付 9:00~9:20
開会・会長挨拶 9:20~9:25
来賓挨拶 9:25~9:35

シンポジウム 9:35~16:25

共通論題 農商工連携・6次産業化の成果と課題(仮題)
座長 関野幸二(東北農業研究センター)、小沢 互(山形大学農学部)
座長問題提起
第1報告 吉仲怜(弘前大学農学生命科学部)
第2報告 加藤好一(生活クラブ生協連合会会長)
第3報告 佐藤秀彰(JA庄内みどり遊佐営農課統括課長)
第4報告 新田嘉七(平田牧場社長)
第5報告 後藤一寿(九州沖縄農業研究センター)
支援事業紹介 やまがた農業支援センター
コメンテーター 廣政幸生(明治大学)(他に行政及び団体から予定)

閉会・副会長挨拶 16:25~16:30
会員総会 (シンポジウムに引き続き) 16:30~17:10

懇 親 会 鶴岡ワシントンホテルバンケットホール中宴会場 17:30~20:00

◆第2日目 2010年8月28日(土)

個別報告

山形大学農学部3号館

9:00~12:00

[大会会場(マリカ市民ホール、山形大学農学部)へのアクセス]

アクセスマップは下記のホームページを参照ください。

◎マリカ市民ホール <http://www.shonai-sansin.or.jp/access/index.html>

◎山形大学農学部 <http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/access.html>

[大会に関する各種の申し込みについて]

(1) 大会参加の申し込み

今大会では、シンポジウム参加費(報告要旨集代)2,000円、懇親会参加費4,000円(院生・学生は2,000円)となっております。大会参加は当日でも受け付けますが、資料や会場、懇親会等の準備のため、8月12日(木)までにEメールまたはファックスで次ページの申込先に申し込んでください。(ファックスの場合は次ページのFAX用紙を活用して下さい)

なお、参加希望者は、「大会シンポジウム」及び「懇親会」、「個別報告」のそれぞれに参加の有無を明示してください。代金は当日の受付で受領します。

(2) 個別報告の申し込み

大会2日目(8月28日)の9時~12時頃まで個別論題報告が行います。次の要領で個別報告を募集しますので、多数の応募を期待いたします。

なお、集約された各個別報告のテーマ及び座長・報告時間等については、後日、学会ホームページにおいて掲載します。(報告時間20分、質疑5分の予定、変更有り)

A 個別報告のエントリー

①報告の論題(タイトル)、②会員氏名、③所属機関、④パワーポイント使用の有無を明記して、⑤7月9日(金)までに次ページの申込先にEメールまたはファックスで応募して下さい。(ファックスの場合は次ページのFAX用紙を活用して下さい)

B 報告要旨原稿の提出

個別報告の申込者は、「報告要旨」を下記の要領で作成の上、提出して下さい。

<個別報告要旨原稿の書き方及び提出方法>

個別報告を申し込まれた方は、下記の要領で原稿を作成し提出してください。要旨集は著者の原稿(A4版)をそのまま原版として用いるオフセット印刷により作成されます。

◆用紙

原稿は必ずA4版の用紙を使用し、ワードプロセッサで印字のうえ提出してください。個別報告の要旨は一題につき1枚(1,344字)以内とします。

◆文字の色と大きさ

印字の色は黒を使用してください。活字の大きさは10.5ポイントあるいはそれに準ずる大きさをお願いします。英文の場合も和文活字に準じた大きさをお願いします。(文字の大きさは必ずしも10.5ポイントでなくても結構ですが、その場合、後述のように、用紙の余白、1行文字数(42字)、1頁行数(36行)になるように調節してください。)

◆本文の文字数と組版方式

用紙に印字する際には次の要領を必ず守ってください。

- ① A4版用紙に横組で、余白を上18mm、下20mm、左右22mmずつとって、一行42字で36行(1,512字、英文の場合450語)になるようにしてください。(この場合、1行は16.6cmの幅になり、36行は上下26.0cmになります。)
- ② 1枚目には論題、氏名、所属機関を印字してください。活字の大きさは、論題16ポイント、氏名と所属機関12ポイントをお願いします。1行空けて本文の印字をお願いします。(この分で通常の5行分に相当します。)
- ③ したがって、文字数は和文で1,302字(1行42字で31行)であり、英文の場合は400語になります。

◆原稿の提出方法

原稿の提出は、①CD-ROMとプリントアウトしたものを郵送するか、②Eメールの添付ファイルでお願いいたします。

なお、原稿提出の際、氏名、連絡場所の住所・電話、Eメールアドレスをお知らせ下さい。

◆個別報告要旨の原稿提出

提出締切日 2010年8月6日(金) 必着

(3) 大会参加および個別報告の申込先等

	締め切り	申込先(いずれも共通)
大会参加の申し込み	8月12日(木)	〒997-8555 鶴岡市若葉町1-2-3 山形大学農学部 角田 毅 宛 電話/Fax: 0235-28-2885 Eメール: sumita@tr.yamagata-u.ac.jp
個別報告エントリー	7月9日(金)	
個別報告要旨の提出	8月6日(金)	

<大会参加申し込みFAX用紙>

氏名: _____

所属先: _____

連絡先の電話・Eメールアドレス:

電話: _____ E-mail: _____

参加希望の有無 *以下に○印をつけてください

◎大会シンポジウム… 参加 ・ 不参加

◎懇親会… 参加 ・ 不参加

◎個別報告… 参加(報告申込み*、会場出席のみ) ・ 不参加

*報告申請者 報告テーマ名 _____

パワポインの希望 …使用・使用せず(どちらかに○印)

*報告ファイルはUSBメモリで持参してください。